

日曜開庁スタート

初日に225人が利用

市民課や税務課など市民生活に関連の深い窓口を、毎月第2・第4日曜日にオープンする「休日窓口サービス」が6月からスタート。初日となった6月8日には、225人の市民の皆さんが市役所を訪れ、戸籍の届け出や、児童手当の手続きなどを行いました。休日窓口サービスは、仕事や家庭の都合などで平日に窓口に来られない市民の皆さんへのサービス向上を目的に行います。ぜひご利用ください。



児童家庭課には児童手当などの手続きで86人が来庁



優勝に輝いた土屋チーム(ポンプ車の部・上)と大袋チーム(小型ポンプの部・下)



消防操法大会

日々の訓練の成果を

消防団が訓練成果を競う「成田市消防操法大会」が6月8日、北羽鳥多目的広場で開催されました。今大会には、ポンプ車の部7チーム、小型ポンプの部25チームが^{こんしん}出場。選手たちは、大きな声援を受けて渾身の演技を見せました。

主な成績

○ポンプ車の部

優勝…土屋

準優勝…台方

第3位…長沼

努力賞…宝田、宗吾

○小型ポンプの部

優勝…大袋

準優勝…水の上

第3位…江弁須

努力賞…新妻、名木、大柴十余三、芝、名古屋

国際交流講演会

陳建一さんが料理のコツを披露

「楽しい中華料理のはなし」と題し、中華料理により親しみを持ってもらおうと5月18日、料理人の陳建一さんを講師に招いた「国際交流講演会」が催されました。陳さんは、参加者と笑顔を交わしながら、プロの料理人としての体験談や諸外国で味わった料理のエピソードなどについて披露。チャーハンやマーボー豆腐の美味しい作り方について具体的なレクチャーが始まると、参加者たちはおいしさの秘訣を熱心にメモしていました。



参加者の間近で身振りを交えて熱演

一坪田地区で市内初

土砂災害危険箇所を抱える一坪田地区で6月1日、市内では初めてとなる「土砂災害防災訓練」が実施されました。降り続く雨の中、大雨洪水警報に続いて成田市に「土砂災害警戒情報」が発表されたとの想定で訓練が開始。がけ崩れの前兆現象が発生した一坪田地区には「避難勧告」が発令され、住民は速やかに避難。消防団による災害時要援護者の担架搬送や車いすを使った避難活動も行われるなど、本番さながらの訓練に、どの参加者も真剣に取り組んでいました。また、避難訓練終了後の防災講演会では、「土砂災害警戒情報」発令時などにおける早期避難の重要性が再確認されました。



消防団による災害時要援護者救助訓練も



心を一つに綱を引く「成田「P」ULLS」の選手たち

新山小チームが健闘

1都7県から精鋭が集う「関東綱引選手権大会」が6月1日、市体育館で行われました。総勢34チーム中、地元成田市からは新山小学校PTAメンバーで編成する「成田「P」ULLS」(男子の部)と同校児童チーム「新山フェニックス」(ジュニアの部)が出場。「成田「P」ULLS」は、惜しくも入賞は逃したものの強豪相手に健闘。「新山フェニックス」はメンバー一丸となって見事に優勝を飾りました。

一年の安全・安心を願って

山口地区の雷神社で催される夏祭りの最初の行事として6月1日、「御太刀行事」が行われました。この行事は、区長をはじめとする山口地区の代表者が、「御太刀」と呼ばれる木製の刀を担いで地区内の各戸を回るといったもの。以前の御太刀は何人もの大人が担がなければならないほどの大きさだったそうです。当日は、晴れ渡った初夏の空の下、軽快な太鼓の音とともに御太刀が地区内を回り、五穀豊穰・家内安全が祈願されました。



過去に使われていたサイズを再現した御太刀



太鼓を叩きながら地区内を練り歩く